

燃料添加剤 ECOMAX

鴨川ホテル三日月 重油使用量を16%削減

石川県金沢市でクリーニング業などを営む松本日光舎は、ポイラーの燃料費を削減する燃料添加剤「ECOMAX（エコマックス）」を全国の旅館・ホテルに販売元として提案し、これまで約130軒以上の旅館・ホテルに採用された。千葉県鴨川市にある鴨川ホテル三日月もこのエコマックスを導入し、経費の削減を進めている。

18〜21日のホテルズに出展

同館のテーマは「親子ンキッチンで、地産地消三世代が楽しめる宿」。を意識した新鮮な海鮮やその特徴は、10階建ての肉、野菜を、宿泊者の目最上階に設けられた展望の前で調理する。「質と温泉から太平洋を一望で、味にこだわっている」ときる展望風呂。併せて、好評だ。

同館がエコマックスを導入したのは2013年の6月からで、同年8月

から結果が出た。前年同月の重油使用量は6万6465リットルだったが、5万5839リットルまで減少。16%の削減に成功した。現在の重油価格を税込みて1リットルあたり約80円と仮定すると、重油使用量から燃料費は約530万円相当となる。これがエコマックスの使用で約16%削減できるとすると、月の削減額は約85万円。これに毎月のエコマックス使用料11万円を差し引いても月あたり74万円の利益が出る計算だ。「今後もエコマックスを継続して使用する」と手津木利彦営業渉外部長は評価機器にも安心だ。

最近の中東情勢の緊張から原油価格は上昇傾向にあるが、その中で、エコマックスが再注目されている。旅館・ホテル以外では、化学工場などの大型施設でも導入が進んでおり、その導入実績は440社以上に及ぶ。

問い合わせは、松本日光舎商品事業部（石川県金沢市横川7-2） ☎076（241）7756まで。

2月18〜21日に幕張メッセで開かれる「国際ホテル・レストラン・ショー2020」に出展し、エコマックスの展示、説明も行なう。ブース番号2127。

松本日光舎



鴨川ホテル三日月



エコマックスの各種製品